

2021年5月31日

報道関係者各位

計2枚

## 産学官連携コンソーシアム

### 量子インターネットタスクフォースを共同設立しました

国際基督教大学（ICU：東京都三鷹市、学長：岩切正一郎）は、産学官連携コンソーシアム「量子インターネットタスクフォース（Quantum Internet Task Force, 以下 QITF）」を、共同で設立いたしました。

QITF は2019年5月から、長らく量子インターネットに取り組んできた研究者の任意団体として活動していましたが、今後は大学間の研究開発コンソーシアムとしてさらなる成果を目指し、来る本格的な量子技術時代におけるコンピュータネットワーク基盤を担う量子インターネットに関する研究開発を推進します。

本学では、2021～2025年度の中期計画「リベラルアーツの社会実装へ向けて」において、研究・学術交流における大学間連携の取組み強化を掲げています。今回のQITFの共同設立はその一つに資するものであり、これにより、将来的にさらなる技術革新が期待される量子インターネット分野の研究活動をより一層促進するとともに、次世代の社会において大切な知的・技術的基盤である量子テクノロジーと情報科学の研究・教育を推進していきます。

QITFのボードメンバーである山崎歴舟本学准教授は、「インターネットが開発された当時、それがどのように世界を変えていくか予見できなかったように、量子インターネットもまた現在考えられている応用に加え、様々な変革が期待される。世代を超えた多くの研究者や学生の相互作用により、それらは今後肉付けされていくと思われるが、研究開発また教育においてもその基盤となりうる本コンソーシアムの設立は非常に意義深い」と、期待を述べています。

#### 量子インターネットについて

量子インターネットは、量子信号中継機能を持ち、量子データを広域で安定的に送受信することを目的とするシステムです。これまでの研究により、少なくとも、広域・遠隔環境での分散量子計算、攻撃不可能な通信セキュリティやプライバシー保護されたデータ処理、超高精度時刻同期、高精度宇宙望遠鏡など、社会や科学の発展に大きく貢献することが期待されるアプリケーションが量子インターネットによって実現されることがわかっています。量子データの汎用通信基盤として、量子インターネットは、量子トランスフォーメーションや量子前提社会に不可欠な社会インフラとなると予測されています。

#### QITFについて

現在、大阪大学、沖縄科学技術大学院大学、株式会社メルカリ、慶應義塾大学、国際基督教大学、国立情報学研究所、情報通信研究機構、東京大学、日本大学、横浜国立大学、早稲田大学（50音順）か

ら、あわせて約 30 名のスタッフがメンバーとして参画（一部契約作業中）しているほか、インフラ企業やベンダー企業等に参加を検討頂いています。

QITF は、量子インターネット領域における日本中の研究者・開発者を組成して研究開発に取り組み、量子インターネットの実現と標準化、そして社会へのコミットメントを目指します。

事務局は慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスに設置されており、同大学環境情報学部 Rodney Van Meter 教授が統括しています。

#### ■ ボードメンバー

- ・大阪大学 助教 生田力三
- ・沖縄科学技術大学院大学 准教授 高橋優樹
- ・慶應義塾大学 特任講師 佐藤貴彦
- ・情報通信研究機構 研究員 達本吉朗
- ・東京大学 講師 佐々木寿彦
- ・株式会社メルカリ シニアリサーチャー 永山翔太（ファウンダー）
- ・国際基督教大学 准教授 山崎歴舟
- ・横浜国立大学 准教授 堀切智之
- ・横浜国立大学 助教 関口雄平

#### ■ アドバイザリーボード

- ・大阪大学 教授 山本俊
- ・慶應義塾大学 教授 Rodney Van Meter
- ・慶應義塾大学 教授 村井純
- ・国立情報学研究所 教授 根本香絵
- ・東京大学 特命教授/大阪大学 名誉教授 井元信之
- ・横浜国立大学 教授 小坂英男

#### 問い合わせ先

量子インターネット、QITF に関する問い合わせ  
お問合せ先 量子インターネットタスクフォース

E-mail : [contact@qitf.org](mailto:contact@qitf.org)

U R L : <https://qitf.org/>

国際基督教大学に関する問い合わせ

国際基督教大学パブリックリレーションズ・オフィス

TEL : 0422-33-3040

E-mail : [pro@icu.ac.jp](mailto:pro@icu.ac.jp)